

片山新太教授 退職記念講演会

拝啓 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、ご存じの方もおられると存じますが片山新太教授が、令和五年三月三十一日をもちまして名古屋大学を定年退職されます。

片山新太教授は、昭和三十二年十月十五日に山口県にお生まれになり、昭和五十五年三月広島大学理学部をご卒業後、昭和五十八年三月東京工業大学大学院総合理工学研究科修士課程を修了、昭和六十一年三月同博士課程を修了され、東京工業大学から工学博士の学位を授与されました。昭和六十一年四月名古屋大学農学部助手に着任され、平成五年二月同大学農学部助教を経て、平成十二年七月同大学難処理人工物研究センター教授に昇任されました。平成十七年四月同大学エコトピア科学研究所教授、平成十九年四月同大学同研究所副所長、平成二十七年十月同大学未来材料・システム研究所教授に就任し、環境エネルギー生物システム分野を担当し、名古屋大学に三十七年余の長きにわたり教育研究に従事されました。

教育活動では、「衛生工学」「人間活動と環境」「防災・減災技術」などの科目を担当され、環境土木工学と環境農学の視点から、環境保全に関する専門的な学識と力量のある学生を育成し、我が国のみならず世界の産業・学術分野に輩出されました。

研究活動においては、環境微生物学、衛生工学、環境土木工学、環境農学をはじめとする環境保全分野で多大な成果を挙げられ、特に地圏や地下水圏に残留する汚染化合物の微生物浄化に注力されました。片山新太教授の2つの大きな業績として、残留農薬成分の有機塩素系化合物を中心とした微生物浄化に関する研究から現在の微生物浄化技術の基盤を築いたこと、および腐植物質で水に不溶な固体腐植ヒューミンが多様な微生物に対して細胞外電子伝達物質として機能し、微生物反応を活性化させることを見出したことが挙げられます。

学会活動では、平成十二年より国際純正応用化学連合の化学部門、環境部門の委員として、化学物質の安全性に関する科学情報の国際コラボレーションに寄与するとともに、国内学会では環境科学会理事、日本農薬学会評議員、日本微生物生態学会評議員、廃棄物資源循環学会東海・北陸支部常議員などを歴任されました。国際会議では平成二十九年の第十四回残留性有害物質に関する国際シンポジウム（名古屋大会）と持続性社会のための材料とシステムに関する国際会議2017、国内会議では平成二十年水環境学会年会と2019環境科学学会年会の大会委員長を務め、国内外における環境保全分野の学術の振興に貢献されました。

社会活動では、環境省、愛知県、名古屋市などの環境に関する44の評議会や委員会を歴任されました。平成十二年からは国際標準化機構のTC190/SC4（地盤環境／生物学的方法）部門の日本委員、また令和三年度からは愛知県リサイクル資材評価委員会の委員長を務められました。これらを通して、日本および地域の環境行政に大きく貢献されました。

以上のように、片山新太教授は、高度な学識と技術をもった技術者と研究者の育成と、我が国の学術振興に尽力されるとともに、社会貢献活動を長きにわたり続けられ、誠に顕著なご功績を挙げてこられました。

この度のご退職を機に、片山新太教授の長年に亘るご功績を称えるとともに、先生の今後のますますのご活躍を祈念し、退職記念事業を企画いたしました。

この趣旨にご賛同いただき、本記念事業にご参加賜りますようご案内申し上げます。

敬具

令和四年十二月吉日

片山新太教授退職記念事業実行委員会

（共催）名古屋大学未来材料・システム研究所

発起人（五十音順）

笠井拓哉、笠原次郎、谷川寛樹、長島匠、林希一郎、三輪富生、山下奈穂、山本俊行

片山新太教授退職記念講演会

片山新太教授退職記念講演会では、退職記念講演会と交流会の実施を予定しております。本事業では、新型コロナウイルス感染症防止対策として、対面での参加者の人数を制限し、オンラインツールでの同時配信を使用したハイブリット形式での実施を予定しております。なお、交流会は対面参加者のみの実施とさせていただきます。ご理解賜りますよう、何卒よろしくお願いいたします。

一．退職記念講演会

日時：令和五年三月十一日（土）午後二時から午後三時三〇分（一時間三〇分）

会場：名古屋大学東山キャンパス（名古屋市千種区不老町）

* 対面とオンラインのハイブリット形式で実施

* 対面の人数制限九十名程度（関係者を除く）

* 左記の URL または QR コードから名古屋大学東山キャンパス内の施設検索ができます。

<https://www.nagoya-u.ac.jp/extra/map/index.html>



二．交流会

日時：令和五年三月十一日（土）午後三時四十五分から午後四時三〇分（四十五分）

会場：名古屋大学東山キャンパス（名古屋市千種区不老町）

* 対面形式のみの実施

* 飲食無し

三．片山新太教授功績集

片山新太教授の業績や活動をまとめた功績集を贈呈いたします。

なお、本記念誌はダウンロード形式での配布となります。

四．参加費

無料

五．参加申し込み方法

Google フォームに必要な事項を入力してください。

参加申込期限：令和五年一月三十一日

左記の URL または QR コードから参加申し込み下さい。

<https://onl.tw/Si8vxir>



お問合せ先

四六四・八六〇三

名古屋市中種区不老町名古屋大学研究所共同館 二五〇三

片山新太教授退職記念事業実行委員会事務局・笠井拓哉

電話 052-789-5858

メール：kasai.takuya@imass.nagoya-u.ac.jp